

常務理事会

(第59事業年度・第5回

2024年8月9日常務理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 審議事項

1. 「上場会社等の監査を行う監査事務所の適格性の確認のためのガイドライン」の改正及び「公開草案に対するコメントの概要及び対応」に関する件

上場会社等監査人登録制度において、上場会社等監査人名簿への登録を受けようとする者又は登録上場会社等監査人に対して、上場会社等の監査を公正かつ的確に遂行するための体制を備えているかを確認するに当たっての着眼点及び判断基準を示すことを目的に策定した「上場会社等の監査を行う監査事務所の適格性の確認のためのガイドライン」について、改訂品質管理基準の適用等を踏まえ、所要の見直しを行った旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 品質管理委員会からの意見具申「品質管理レビュー手続の一部変更」に関する件

品質管理レビューの手続のうち、宣誓書及び発見事項記録シートにおいて電子署名を選択できる施策についてのシステム検証が完了し、品質管理レビューの効率化を図るために即時導入する旨、及び「上場会社等の監査を行う監査事務所の適格性の確認のためのガイドライン」の改正に伴う適合修正を行う旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

このほかの主な審議事項は次のとおりです。

○中小事務所等施策調査会からの答申『中小事務所等施策調査会研究報告「中小監査事務所向け監査ツール「完了した監査業務の検証に関する様式例」』』に関する件

○業種別委員会からの答申『業種別委員会実務指針第41号「銀行等金融機関の四半期レビューに関する実務上の取扱い」の改正について』及び「公開草案に対するコメントの概要及び対応」に関する件

○業種別委員会からの答申『業種別委員会実務指針「生命保険会社における任意の期中レビューに係る実務指針』及び「公開草案に対するコメントの概要及び対応」に関する件

○業種別委員会からの答申『保証業務実務指針2450「生命保険会社における任意の四半期レビューに係る実務指針」の廃止』に関する件

○テクノロジー委員会からの答申『テクノロジー委員会研究文書「監査におけるAIの利用に関する研究文書』』に関する件

○非営利法人委員会からの答申「内閣府公益認定等委員会事務局からの依頼に基づく公益法人の会計に関する諸課題の検討」に関する件

理事会

(第59事業年度・第5回

2024年8月9日理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 会長報告

茂木会長から、以下の項目について会則第165条に基づく報告があり協議を行った。

①会長動静

②2024年7月18日に開催した第58回定期総会及び懇親パーティー

③2024年7月18日に実施した記者会見

④2024年7月17日に公表した統合報告書2024

⑤2024年9月12日に開催予定の第45回日本公認会計士協会研究大会名古屋大会

⑥2024年8月2日に開催された自由民主党金融調査会企業会計に関する小委員会

II 審議事項

1. 一体的能力開発検討特別委員会からの報告「公認会計士の一体的な資質・能力開発について（中間報告）」に関する件

公認会計士の資質・能力開発に係る制度及び運用について、公認会計士試験、実務経験、実務補習・修了考査及びCPDに至る一連の過程を一体的・包括的に検討を行い、「公認会計士の一体的な資質・能力開発について（中間報告）」として公表する旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

III 報告事項

1. 統合報告書2024に関する件

当協会の透明性向上や発信力向上を目的として、統合報告書に関する要領第2条

及び第7条の規定に基づき、事業年度ごとに統合報告書を作成し、公表することとしている。

このたび、2023年度における当協会の活動状況等を「統合報告書2024」として取りまとめ、公表した旨の報告があった。

このほかの主な報告事項は次のとおりです。

- 次期会員登録情報管理システムを構築する会員DWHプロジェクトの進捗に関する件
- 統合報告書2024に関する件
- 2024年「公認会計士の日」広報活動の実施状況に関する件
- 研究公募「公認会計士へのアクセス」の選定結果に関する件

以上

(総務本部長 千葉正起)